

## 初めてのタイ一人旅 僧侶優先席にドリアン持ち込み禁止!?



山下 晶子

きり経営コンサルティング 代表  
中小企業診断士/ITコーディネーター

Akiko  
Yamashita

縁あって昨年11月にタイへ一人旅をしてきました。とはいえ、現地では友人と合流し、一緒に食事や観光を楽しんだため、完全な一人旅というわけではありません。それでも、短期間ながら充実した旅となりました。私にとって初めてのアジア旅行ということもあり、非常に新鮮な体験が詰まった旅となりました。

まず、タイの印象ですが、日本企業が多く進出していることもあり、日系のお店や日本車も多く目にします。仏教の国という共通点もあり、親しみやすさを感じました。新しい建物やインフラの工事もあちらこちらで見られ、発展が目覚ましく、若さと活気に満ちた国といった印象です。特に首都バンコクは、近代的な建物が立ち並ぶ一方で、伝統的な寺院や市場も共存しており、その対比がとても魅力的でした。

バンコクといえば、交通渋滞がひどいことで有名です。そのため、私は電車を利用して移動することにしました。現在も路線拡張工事が進められています。私は数年前に完成したという電車に乗ってみることにしました。バンコクの電車は高架橋を走ることが多いため、車窓からの景色は素晴らしく、都市の風景を一望することができました。駅は新しく清潔で、快適に利用できます。ただし、日本の電車と異なり、すべての駅に停車するため、移動には少し時間がかかる印象でした。また、日本とは違い、駅構内や車内での飲食は禁止されています。

電車内の優先席には、お年寄りや病気の方、妊婦さんを表すマークがありましたが、興味深かったのは僧侶専用のマークがあったことです。実際に乗車している僧侶の方は見かけませんでしたが、仏教の国ならではの光景に感心しました。駅にはセキュリティスタッフが常駐しており、切符の買い方や乗り場を親切に教えてくれるため、初めての利用でも安心でした。

一人での食事を楽しむため、私は「サイアム・パラゴン」というショッピングモール内のフードコートへ向かいました。何を食べようかと迷っていると、日本の有名チェーン店が並ぶエリアを発見しました。定食、ラーメン、カレー、とんかつなど、日本の味を楽しめるお店が揃っています。しかし、せっかくタイに来たのだからと、タイ料理を選ぶことにしました。選んだのは「パッタイ」。たっぷりのエビが入った本場のパッタイは、想像以上に美味しく、大満足でした。

私の旅行の楽しみの一つは、現地のスーパーマーケットを訪れることです。今回は少し高級なスーパーに立ち寄りました。そこには見たことのない調味料や食材が並び、日本食も充実していました。豆腐や納豆なども販売されており、タイに住んでも日本食に困ることはなさそうです。果物売り場では「マンゴスティン」の試食を勧められました。手で割ると中には白い実があり、一口食べると、その独特の食感と甘酸っぱい味わいに驚きました。とても美味しく、思わずマンゴスティンとマンゴーを購入し、ホテルでも味わいました。日本では高級品のマンゴーですが、タイではごく一般的な果物です。余談ですが、ココナツ

ツミルクで炊いたお米にマンゴーのスライスをのせた「マンゴライス」も絶品です。

また、果物の王様と言われるドリアンも試そうと思ったのですが、駅構内に「ドリアン持ち込み禁止」のマークがあり、ホテルに持って帰るのは断念しました。あの強烈な匂いを考えると、納得のルールですね。

旅の中で、私はバンコク市内の寺院巡りと、念願のアユタヤ遺跡観光を楽しみました。

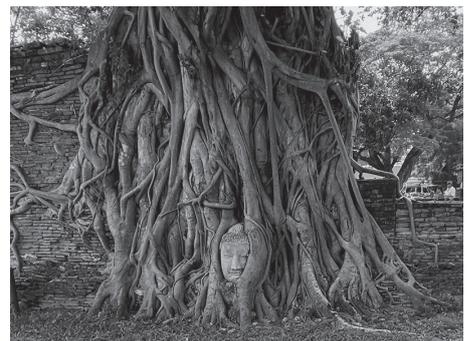
バンコク中心部にある「ワット・ポー」と「ワット・アルン」の2つの寺院を訪れました。徒歩とチャオプラヤー川を渡る渡し船を利用しましたが、その途中、川には多くの船が行き交っており、その隙間を縫うようにして対岸へ渡るスリリングな体験ができました。時間があれば、もう少しゆったりとした観光船にも乗ってみたいかったです。寺院内は多くの観光客で賑わい、特に黄金の巨大涅槃像(ワット・ポー)は圧巻でした。

次にアユタヤ遺跡へ。バンコク中心部から車で約1時間半の距離にあります。アユタヤ王朝は14世紀にウートン王によって開かれ、17世紀には東南アジア最大の交易地として栄えました。しかし1767年、ビルマ軍(現ミャンマー)の攻撃によって滅亡し、現在はその遺跡が残されています。1991年にはユネスコの世界遺産に登録されました。

アユタヤ遺跡には約100カ所の遺跡が点在していますが、その中でも特に有名なのが「菩提樹の根に包まれた仏頭」です。この光景は、タイを象徴する風景の一つとして多くの人に知られています。また、私は象に乗る体験もしました。象はゆっくりと歩みを進め、その背に揺られる時間はとても優雅でした。象を降りると、象が鼻でチップを要求する仕草を見せました。紙幣を鼻先に挟み、それを象使いに器用に渡す様子に関心しました。後で象使いさんからおやつを貰えるそうです。

今回の旅では、やり残したことが多くあり、そのため、再びタイを訪れたいという思いが強くなりました。関西国際空港からドンムアン空港までのフライトは約6時間。往復航空券も5万円ほどと手頃な価格で行けるため、次回の旅行計画をすでに考え始めています。

タイの魅力にすっかり引き込まれた旅でした。今回は、さらにディープなタイを味わうため、新たな冒険に挑戦してみたいと思います。



## お知らせ 1

## 人手不足解消を目指す皆様へ ～「中小企業省力化投資補助金」のご紹介～

さらに使いやすく  
なりました！

当補助金は、人手不足解消に効果のあるロボットやIoTなどの製品や設備・システムを導入するための支援が用意されています。

**カタログ注文型** 随時申請受付中

### 補助対象となる事業

中小企業などが省力化製品を対象商品のリスト(カタログ)から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むもの。

### 補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	1/2 以下	200万円	300万円
6～20名		500万円	750万円
21名以上		1,000万円	1,500万円

**一般型** 公募回制

**NEW**

### 補助対象となる事業

中小企業などが省力化効果のあるオーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備やシステムなどを導入し、「労働生産性 年平均成長率4%向上」を目指す事業計画に取り組むもの。

### 補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	中小企業 1/2	750万円	1,000万円
6～20名		1,500万円	2,000万円
21名～50名		3,000万円	4,000万円
51～100名	小規模・再生 2/3	5,000万円	6,500万円
101名以上		8,000万円	1億円

### <第1回公募 スケジュール>

2025年3月19日(水) 17時 電子申請システムでの応募受付開始

3月31日(月) 17時 応募締切

カタログ注文型・一般型それぞれ要件が異なりますので、必ずそれぞれの公募要領をご確認ください。  
カタログ注文型・一般型は、補助対象経費が異なれば併用可能です。

### <中小企業省力化投資補助金ホームページ>

本事業の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公募要領などはこちらから →  
<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>



### <お問い合わせ>

◆中小企業省力化投資補助事業コールセンター  
ナビダイヤル/0570-099-660  
IP 電話などからのお問い合わせ/03-4335-7595  
※受付時間/9:30～17:30(土・日・祝日除く)

◆全都道府県にインフォメーション窓口を設けています。  
インフォメーション窓口の利用にはHPより事前予約が必要です。  
香川県省力化補助金事務局(香川県中小企業団体中央会)  
高松市今里町6番地15

## お知らせ 2

# 生産性向上を目指す皆様へ ～「ものづくり・商業・サービス補助金」のご紹介～

当補助金は、生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発に必要な設備等の支援が用意されています。

### 基本要件

中小企業・小規模事業者等が、革新的な製品・サービス開発を行い、

- ①付加価値額の年平均成長率が+3.0%以上増加
- ②1人あたりの給与支給総額の年平均成長率が事業実施都道府県における最低賃金の直近5年間の年平均成長率以上  
又は給与支給総額の年平均成長率が+2.0%以上増加
- ③事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+30円以上の水準
- ④次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を公表等(従業員21名以上の場合のみ)  
の基本要件を全て満たす3～5年の事業計画に取り組むこと。

	製品・サービス高付加価値化枠	グローバル枠
要件	革新的な新製品・新サービスの開発による高付加価値化	海外事業の実施による国内の生産性向上
補助上限	750万円～2,500万円	3,000万円
補助率	中小企業1/2 小規模・再生2/3	中小企業1/2 小規模2/3
補助対象経費	<共通>機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 <グローバル枠のみ>海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費	
その他	収益納付は求めません。	

☆大幅な賃上げに取り組む事業者のみなさまには、補助上限額を100～1,000万円上乘せします。

☆最低賃金の引き上げに取り組む事業者のみなさまには、補助率を2/3に引き上げます。

### <19次締切 スケジュール>

2025年4月11日(金)17時 電子申請システムでの応募受付開始

4月25日(金)17時 応募締切

### <ものづくり補助金総合サイト>

応募方法等の詳細はこちらからご確認ください



#### ●中小企業省力化投資補助金[一般型]との違い

中小企業省力化投資補助金[一般型]の目的が「生産・業務プロセス等の効率化(省力化)」であるのに対して、ものづくり補助金は「革新的な新製品・サービスの開発等」が目的です。このため基本要件について、中小企業省力化投資補助金[一般型]が「労働生産性(付加価値額÷従業員数)」の年平均成長率(4%以上増加)であるのに対して「付加価値額(営業利益+人件費+減価償却費)」の年平均成長率(3%以上増加)となっています。

### <お問い合わせ>

◆ものづくり補助金事務局サポートセンター

TEL.050-3821-7013 ※受付時間/10:00～17:00(土・日・祝日除く)

香川県地域事務局 ものづくり支援室(香川県中小企業団体中央会)

高松市藤塚町3丁目3-15 太洋物産ビル2階

TEL.087-802-3722 FAX.087-802-3723

中央会だより

## 令和6年度四国ブロック中央会指導員等研究会（若手指導員対象）を開催

2月13日～14日、高松市内において令和6年度四国ブロック中央会指導員等研究会（若手指導員対象）を開催し、13名が受講しました。

1日目の第1部は「中小企業組合のありかたについて」をテーマに全国中小企業団体中央会 総務企画部副部長 根本建氏から、第2部は「高松丸亀町商店街の現状と今後の再開発計画について」をテーマに高松丸亀町商店街振興組合 代表理事 古川康造氏（本会会長）よりご講演いただきました。

2日目は高松丸亀町商店街の現地視察を行うなど、参加者の今後に役立つ研究会となりました。



▲研究会の様子



▲根本講師



▲古川講師



▲現地視察の様子

FROM 青年部

## 令和6年度香川県青年経済団体連携会議全体会に出席

2月20日、高松市内において令和6年度香川県青年経済団体連携会議全体会が開催され各団体の幹部ら17名が参加、本会青年部からは太田会長はじめ4名が参加しました。

参加者の自己紹介や各団体の活動報告などが行われ、終始和やかな雰囲気のもと情報交換を行うことができました。



▲会場の様子

# BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社／定価
1	改訂版 本当の自由を手に入れる お金の大学	両@リベ大学長	朝日新聞出版／1,650円
2	謎の香りはバン屋から	土屋うさぎ	宝島社／1,650円
3	藍を継ぐ海	伊与原新	新潮社／1,760円
4	NHK趣味どきっ! こっそりスマホの達人	NHK出版	NHK出版／1,540円
5	C線上のエリア	湊かなえ	朝日新聞出版／1,870円

香川県書店商業組合調べ

## お知らせ 3

## 次世代育成支援対策推進法が改正されました ～4月1日からくるみん認定・プラチナくるみん認定の認定基準改正～

「次世代育成支援対策推進法」は、次代の社会を担う子どもたちの健全な育成を支援するために定められた法律であり、常時雇用する労働者が101人以上の企業は、労働者の仕事と子育てに関する「一般事業主行動計画」の策定・届出、外部への公表、労働者への周知を行うことが義務とされています（100人以下の企業は努力義務）

令和6年5月に「改正次世代育成支援対策推進法」が成立したことにより、同法の有効期限が令和17年3月31日までに再延長されたほか、4月1日より計画策定・変更時の育児休業取得状況や労働時間の状況把握等（PDCAサイクルの確立）が義務付けられます。

また、厚生労働大臣による認定制度（くるみん、プラチナくるみん、トライくるみん）について、認定基準の見直しなどが図られました。

詳細は厚生労働省HP ([https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_11367.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11367.html)) にてご確認ください。

お問い合わせ先

香川県中小企業団体中央会 連携支援課（次世代育成支援対策推進センター）  
TEL.087-851-8311

## お知らせ 4

## 協会けんぽ香川支部からのお知らせ

○令和7年3月分(4月納付分)から保険料率が変わります！

健康保険料率

10.33%

**10.21%**

介護保険料率(40～64歳)

1.60%

**1.59%**

(全国一律)

LINE  
友だち  
募集中

全国健康保険協会 香川支部  
協会けんぽ

お問い合わせ

TEL.087-811-0570（音声案内4番）  
<受付時間>平日8:30～17:15

## お知らせ 5

## ドナー休暇制度を導入しませんか！

全国で骨髄移植による治療を必要としている患者さんが年間約2,000人いる中で、ドナー適合通知が届いても会社を休むことができない...という理由で移植にいたらないケースが多くあります。ドナー休暇（骨髄提供する場合に取得できる有給休暇）の普及を促進することが1人でも多くの命を救うことに繋がります。そこで、香川県では、ドナー休暇制度を設けている企業等を募集し、県ホームページ等で紹介しております！！

ドナー休暇を取得し  
骨髄等を提供すると...

企業等に対し知事感謝状を贈呈します！！  
報道機関に情報提供の上、贈呈式を行います！！  
企業のCRS（社会的責任）として高評価も！！



問合せ先／香川県医務国保課 総務・医事グループ TEL:087-832-3315

申出方法等の詳細はコチラ⇒



私たちが  
サポートします!

県内企業の経営者・幹部の皆様へ

# プロフェッショナル 人材活用で 「攻めの経営」へ



## プロとともにさらなる成長へ、発展へ。

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点は、地域の中堅・中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起するとともに、地域と企業の成長戦略を具現化するプロフェッショナル人材の採用・活用を支援することによって貴社の経営革新を促し、ひいては地域と企業の活性化を目指しています。



### 主な事業内容

1

企業訪問・経営相談等により、  
潜在成長力のある  
企業の掘り起こし及び意欲の喚起

2

香川県に登録された  
多数の人材紹介会社との連携等により、  
企業とプロフェッショナル人材(副業・兼業を含む)  
とのマッチング支援

3

企業と求職者  
双方に対するフォローアップ

4

県内企業の経営者向け  
セミナーの実施



企業の皆様、まずは、プロフェッショナル人材戦略拠点にご相談ください

## 香川県プロフェッショナル人材戦略拠点

香川県高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル1階

☎ 087-867-3520 FAX.087-869-3703 E-mail▶ jinzai@kagawa-isf.jp  
https://www.kagawa-isf.jp/jinzai/



企業様からの  
相談無料

知り得た企業等の  
機密情報については  
守秘義務を遵守しますので  
安心してご相談ください

## 商工中金だより

お客さまのライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野(カテゴリーS・E・T)を「差別化分野」と位置付けました。お客さまの企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

### Startup (スタートアップ支援)

<b>スタートアップ特有の課題を踏まえた 一気通貫のサポート</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク</li> <li>▶メザンファイナンス、外部アライアンスの活用</li> <li>▶ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化</li> </ul>
--	---

### Esg (サステナブル経営支援)

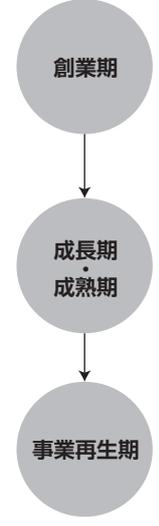
<b>“SPEED”の視点*を活用した 事業性評価やお客さま支援を推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充</li> <li>▶従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等</li> <li>▶中小企業組合、関係会社等との連携</li> </ul>
---	---

\*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。  
SPEED・・・Sustainability, Productivity, Empathy, Ecology, Digitalの頭文字

### TurnAround (事業再生支援)

<b>専門性向上と対応力の底上げにより、 事業再生のトップブランドを構築</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援</li> <li>▶多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援</li> <li>▶人的資本の充実にに向けたサポート強化</li> </ul>
--	---

(お客さまライフステージ)



- 本業支援** 事業性評価を起点とした本業支援  
○ビジネスマッチング ○海外展開支援 ○事業承継 ○M&A 等
- 金融支援** お客さま支援の基本となる金融支援  
○資金繰り対策融資 ○セーフティネット機能の発揮 ○財務構築改革支援  
○成長投資支援 等

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。  
【お問い合わせ先】  
**株式会社商工組合中央金庫  
高松支店**  
〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8  
TEL.087-821-6145  
FAX.087-851-6074

## 日本政策金融公庫だより

地域経済の産業活動の維持・発展のために、事業の譲渡、株式の譲渡、合併などにより経済的または社会的に有用な事業や企業を承継・集約する中小企業者および事業を承継・集約される中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

### ○事業承継・集約・活性化支援資金の概要

ご利用いただける方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 中期的な事業承継を計画し、現経営者が後継者(候補者を含みます。)と共に事業承継計画を策定している方</li> <li>2 安定的な経営権の確保等により、事業の承継・集約を行う方および当該事業者から事業を承継・集約される方</li> <li>3 中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律(経営承継円滑化法)第12条第1項第1号の規定に基づき認定を受けた中小企業者(同項第1号イに該当する方に限ります。)の代表者、同法第12条第1項第2号の規定に基づき認定を受けた個人である中小企業者または同法第12条第1項第3号の規定に基づき認定を受けた事業を営んでいない個人の方</li> <li>4 事業承継に際して経営者個人保証の免除等を取引金融機関に申し入れたことを契機に取引金融機関からの資金調達が困難になっている方であって、公庫が融資に際して経営者個人保証を免除する方</li> <li>5 事業の承継・集約を契機に、新たに第二創業(経営多角化・事業転換)または新たな取組みを図る方(第二創業後または新たな取組み後、おおむね5年以内の方を含みます。)</li> </ol>	
お使いみち	「ご利用いただける方」の1に当てはまる方が、事業承継計画を実施するために必要な設備資金および運転資金 外	
融資限度額 (いずれも別枠)	国民生活事業	7,200万円(うち運転資金4,800万円)
	中小企業事業	14億4千万円
ご返済期間 (うち据置期間)	設備資金	20年以内<うち据置期間5年以内>
	運転資金	10年以内<うち据置期間5年以内>
利率(年)	国民生活事業	基準利率、特別利率A、特別利率B
	中小企業事業	基準利率、特別利率①、特別利率②
担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。	

〈支店窓口〉 **株式会社 日本政策金融公庫 高松支店**  
URL : <http://www.jfc.go.jp>  
〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業(2階) Tel.0570-085-298 Fax.087-822-9274  
中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423  
農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

# 原材料、燃料、人件費等のコストの上昇に加え、物価高の影響で景況感が低下した。

2025年1月

製造業	食料品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年度末も近づくと、食料品物価の見通しが付かず、来期予想が大変難しい状況である。(惣菜)</li> <li>●組合員の出荷量推移は前月対比123.5%、前年同月対比で107.8%(12月分)であった。(調理食品)</li> <li>●日本冷凍食品協会による11月の冷凍食品生産数量は昨対110.1%となり、前年を大きく上回った。カテゴリー別ではフライ揚げ物類が103.3%、フライ類以外の調理食品が111.2%、菓子類が115.4%となり、全てのカテゴリーで前年を上回った。業態別では市販用は111.5%、業務用が107.6%と両業態で前年を上回った。2025年も年初から原材料費、人件費、物流費、エネルギー費等の要因により、家庭用商品の値上げが続いている。メーカーとしては、価格転嫁と仕事量確保の双方を考慮して対策を打たなくてはならない。(冷凍食品)</li> </ul>
	繊維工業 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1月は昨年より寒い日も多かったが、もはや冬商戦は終わっており、店舗では売れてもメーカーの出荷は増えていないのが現状である。店舗の在庫が減り、返品が少しでも減ることに期待するばかりだが、店舗の在庫は来冬の受注に影響する重要なファクターなので注視している。(手袋)</li> </ul>
	木材・木製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資材価格の値上げが続いており、価格転嫁が追い付かない。地産地消やSDGsへの取組など、森林再生を目指す香川県産広葉樹利活用の家具の受注は徐々に増えている。(家具)</li> <li>●住宅需要が前年に比べかなり落ち込み、住宅着工数は減少している。物価高により住宅の値段も高騰、景気の悪化などが原因として考えられる。(製材)</li> <li>●諸物価の高騰により新築住宅着工戸数の減少が続いており、苦しい業況で我慢を余儀なくされている。(木材)</li> </ul>
	印刷 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1月は毎年閑散期であり、売上が低迷する時期である。お客様の状況も2月後半から動き出してくるので、それに向けて仕掛けていきたい。</li> </ul>
	窯業・土石製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産地内の全体的な受注の減少が、一部の事業所の労働者にとって先行き不安の理由となり、職場を離れるケースが発生している。労働者不足の中、更なる労働者不足を引き起こしている。(石材加工)</li> </ul>
	鉄鋼・金属製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●期末が近くなり、一部の業種で仕事が動いている。ただ、売上が悪くなっている会社もあり、全体を見ると微増のようである。(鉄鋼)</li> <li>●建築鉄骨業界は、県内見積が少なく受注量が減少しており、工場稼働率が低下している。そのような環境下において受注単価の下落・材料高騰・人件費UPなど課題は多く経営面にも影響が出て厳しくなっている。(建設用金属)</li> </ul>
	輸送用機器 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前月と同じく業況に変化はない。人員も仕事量も大きな変化はなく、低調に推移している。(造船)</li> </ul>
その他 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●職人の高齢化により業者の廃業が出ているため、今後の生産力が心配される。(うちわ)</li> <li>●2月7日から9日に栗林公園奨励館で「漆器まつり」が開催される。インバウンドの動向を期待している。(漆器)</li> <li>●当組合で受けている仕事は昨年より多いので、仕事量は例年並みである。小売店舗は苦戦しているようである。(綿寝具)</li> </ul>	
非製造業	卸売業 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕入れ価格は12月から上がり、販売価格は1月から上がっている。在庫分は12月中に販売し、確保できていないものは新価格で販売した。(農業)</li> </ul>
	小売業 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商品の出荷量が少なく生育不足に加えて良質な物が少なく高値が続いている。(青果物)</li> <li>●12月に続き、1月16日から激変緩和補助金の減額、第2段階が行われた。価格転嫁はおおむねできたようである。県外安売り業者による周辺地域SSへの収益圧迫の影響がある。(石油)</li> <li>●年末年始も終わり、これから年度末に向け一息つける暇な時期である。IT関連の見積依頼が増えてきた。家電はこの時期、特に売れるような物はない。(電機)</li> </ul>
	商店街 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昨年12月に猛威を振ったインフルエンザも沈静化し、年明けには影響が出なかったのと合わせて、昨年は1月後半から影響の出たコロナの感染第10波のような感染拡大が本年はなかったことが、人流にとってはプラスであったと感じる。しかしながら、企業の年末年始休みが例年になく長期化となるスケジュールだったことが、恐らくは旅行やレジャー関連の消費は喚起できたものの、初売りや正月セールの小売りの現場にとっては消費喚起とはならずむしろマイナスに動いたと感じた店舗も多かったようである。また、昨年初めて開催された1月上旬の百貨店催事(食品)が本年も昨年に引き続き大反響であり、年間でも最高の集客催事となっており、その余波は商店街の通行量にもプラスとなるほどであった。物価高騰は依然として続いており、一般的には消費全般は節約志向で、余分なものは購入しないとの堅実な動きではあるが、一方、高額品需要は衰え知らずの状況が維持されており、また、インバウンド客による消費も堅調で、今後も春節を含め客数が増え続けられることから、まだまだ小売店、飲食店売上にはアプローチ次第では伸び代があると考えられる。県立アリーナが2月末にオープンするのに向けて、県はアリーナ周辺に駐車場を整備しない代わりに中心市街地に既存の大型の駐車場数ヶ所と連携して運用(イベント開催日のピストンバスの運行や新設のアプリを使った駐車場の空き情報案内等)する方策や港湾地区から商店街エリアへの回遊性向上に尽力いただいており、商店街としてもその効果に期待を寄せている。(高松市①)</li> <li>●正月は天気にも恵まれ、ますますの賑わいを感じた。6日頃から気温が下がり10度以下の日が続くようになり、更にコロナ・インフルエンザ感染者数の増加等、外出を控える要因になったと思う。中旬が大幅に減少したようにみられる。飲食関係者からも同じような情報を得た。野菜の高騰で値上げをせざるを得ない苦しい状況で、これが続いたら店を続けるのは難しくなる。「巳年にちなんで何とか頑張りましょう」の挨拶も、苦笑いが出る状況である。(高松市②)</li> </ul>

1月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は-12.5ポイントで前月調査の-22.9ポイントから10.4ポイントの改善、収益DI値は-37.5ポイントで前月調査の-35.4ポイントから2.1ポイント悪化、景況DI値は-37.5ポイントで前月調査の-33.3ポイントから4.2ポイントの悪化となった。

非製造業	商店街 ☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●例年もそうであったのかも知れないが、寒い日が正月から続き、人も余り多くはなかったようだ。個々の店舗の開店も6日からというところが多かった。(丸亀市①)</li> <li>●全体の業況は「とにかく悪い」の一語に尽きる。特に1月は、目立ったイベントや行事もなく、街は静まり返っている。物販の悪さは以前のままだが、飲食も原材料の値上がりの影響を受けて、業況は悪い様に見える。生活者も、インフレの進行で「カネを使わない。生活防衛する」という生き方が、広まっていると感じる。(丸亀市②)</li> <li>●地域の美情として、ごく近隣の好立地にある、有力大型衣料直営店が閉店し、さらに交通の利便が良く、周辺の発展が見込まれる隣市へ移転する。取扱は衣料や雑貨の廉価品である。都会資本の思い切りの良い、早い決断と実行に感心する。その事が、我が街に良い事なのかどうか、分からないまま、静かに成り行きを見ている。国内大手ファストファッション店にない専門性・個性・高額商品を丁寧に対面接客販売する事を心掛けている。(観音寺市)</li> </ul>
	サービス業 ☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新年になり、業績につながる問合せが増えるなど、状況が好転している。(情報)</li> <li>●小規模零細事業者が中心の美容業界に於いては、この度の被用者保険適用拡大に係る生活衛生業界としての対応について、昨年末から関係方面への要望等必要な活動を行ってきたところだが、この度、厚生省が当初提出していた案から急激な影響を受けないような改正案となっているようで引き続き注視が必要である。(美容)</li> </ul>
	建設業 ☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資材高騰対策について、公共工事においては、建設業法で「価格等の変動若しくは変更に基づく請負代金の額又は工事内容の変更」を記載した書面を相互交付することとなり、変動へのリスク負担の扱いをあらかじめ定める規定がある。その後も更新があり、現下の資材高騰に対しては、それらの規定が少なからず活用されている。しかし民間工事においては、施工途中での価格転嫁は難しく、見積時にいかに先行きを見据えられるかがカギである。発注量の減少が懸念される。(総合建設)</li> </ul>
	運輸業 ☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和6年12月の輸送実績は対前年同月比で営業収入107.2%、輸送人員は108%と増加した。(タクシー)</li> <li>●令和6年12月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は3.6%増となり、対前月比では3.2%増となった。また、12月分利用車両数の対前年同月比は5.3%増となった。(トラック)</li> </ul>

## 香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況	
製造業	食料品	☔	☔	☔
	繊維工業	☔	☔	☔
	木材・木製品	☔	☔	☔
	印刷	☔	☔	☔
	窯業・土石製品	☔	☔	☔
	鉄鋼・金属製品	☁	☔	☁
	輸送用機器	☔	☁	☁
	その他	☔	☔	☁
非製造業	卸売業	☀	☀	☁
	小売業	☁	☔	☔
	商店街	☔	☔	☔
	サービス業	☁	☔	☔
	建設業	☁	☔	☔
	運輸業	☀	☀	☁
その他	☁	☁	☁	

※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧いただけます。  
<http://www.chuukai-kagawa.or.jp/>

## DI値の推移 (対前年同月比)

